

「子ども読書の日」記念事業

茂原市立図書館 スタンプラリー



スタンプは図書館のなかに5かしょあります。
とくしゅうてんじコーナーにある
スタンプだいしに、スタンプをあつめよう。
スタンプがぜんぶ あつまったら、
カウンターでてづくりプレゼントをさしあげます。



期間 2016年4月16日(土)~4月30日(土)

場所 茂原市立図書館

対象 小学生以下 定員50名

茂原市立図書館 開館時間 10:00~19:00
TEL 0475-23-6151

ホームページ <http://opac.library-mobara.jp>

携帯用ホームページ <http://opac.library-mobara.jp/mobile>

スマートフォン用ホームページ <https://ilisod001.apse1.jp/mobara/sp>

茂原市

第2回

図書館を使った 調べる学習コンクー

今年も
やります！

調べる
学習



自分の好きなことについて、本を使って調べる
自由研究！！



興味関心

先生・本から学ぶ

みんなで共に学ぶ
=アクティブラーニング



昨年より、さらにパワーアップしてお届けします。どうぞお楽しみに！
皆さま、ふるってご参加ください！！

対象：小・中学生 開催時期：2016年夏頃

参加賞あり！



茂原市立図書館 定例行事のご案内

『おはなし会』 ※ 第1・2・4土曜日

日時：4月2日(土)、9日(土)、23日(土)
午後2時～2時30分

対象：3歳～

内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居など

『映画会』 ※第3土曜日

日時：4月16日(土)
午後2時～2時30分

対象：3歳～

内容：三びきのやぎのらがらどん
ハーメルンのふえふき男

『赤ちゃんといっしょのおはなし会』 ※第3火曜日

日時：4月19日(火)

1部：午前10時30分～11時、2部：午前11時30分～12時

対象：0～2歳児及び保護者 (定員) 親子 各10組

内容：手あそびうた、わらべうた、赤ちゃんえほんのよみきかせ♪



《一般展示》貸出回数0回の本

～あなたが最初の読者になりませんか～

2014年4月～2015年9月に購入した本で1回も貸出されず、
書架で眠ってしまっている資料を集めました。

図書館が自信を持ってお届けする本です。

今まで興味がなかった本ほど、
新たな世界への扉となるかもしれません。

この本が楽しい世界との架け橋に
なったらうれしいです。



《児童展示》えんそく

暖かい季節になりました。

花が咲き、生きものの活動も活発になります。遠足に出かけて、
生きものの営みを覗いてみたくになりますね。

「ちょうちよってどうして飛べるの？」

そんなとき助けになる本を集めてみました。



図書館で行われた
「切って折って本を作ろう！」で皆さんが作ってくれた作品を展示します。
力作がそろっています。
ぜひ、見に来てください！

&



今月のおすすめ本

一般書



12ヶ月を楽しむデジタル一眼レフ撮影術
デジタル一眼を一年中活用できる！

花、風景、年中行事、人物、食べ物……。一年を通して撮り続ければ、デジタル一眼レフカメラや撮影の基礎知識が身につきます。12ヶ月のおすすめテーマと、詳しい撮影テクニックを紹介します。

746 河合麻紀 山岡麻子 吉森信哉/[著] 洋泉社

ティーンズ



少年の日の思い出 ヘッセ青春小説集

甘美な少年時代への追憶。悔恨やときめき。表題作をはじめ、「ラテン語学校生」「大旋風」「美しきかな青春」といったヘッセの初期作品全4編を新訳で贈る。

B943 ヘルマン ヘッセ/著 岡田朝雄/訳 草思社

児童



石井桃子 児童文学の発展に貢献した文学者

クマのプーさん、うさこちゃんなどが活躍するお話を翻訳し、日本の子どもたちに紹介した石井桃子。長い人生の間、休むことなく海外のお話を翻訳して紹介し、自分でも創作し続けた石井桃子の人生を辿る。巻末エッセイも収録。

910/チ 筑摩書房編集部/著 筑摩書房

絵本



あーそーぼ

女の子が、お友だちの家に「あーそーぼ」と誘いに行くと、みんなご飯やお掃除、お風呂の真っ最中。そこで女の子は……。わらべ歌「ひとやまこえて」から生まれた、言葉のかけ合いが楽しい絵本。

E やぎゆうまちこ/さく 福音館書店

所蔵雑誌の紹介

総合



ダ・ヴィンチ

本とコミックの情報マガジン。新刊や話題の本とコミック誌を紹介する書籍情報誌。新刊、既刊本をジャンル別に紹介するなど、毎号700冊以上を紹介。本に関する情報が気になる人へ。

月刊 KADOKAWA メディアファクトリー

食



うかたま

食べることは暮らすこと。穀物の神様「うかたま」のめぐみあれ。新しい切り口で迫る、食のライフスタイル誌。日々の暮らしや食べ物を大切にしたいという女性には是非一読を。オールカラーで写真も豊富な紙面は、眺めているだけでもゆったりとした気持ちになれます。

季刊 農山漁村文化協会